

プロテオグリカンにより 関節トラブルが改善し、毎日がアクティブに！



股関節の痛みが改善し、
趣味のテニスを再開！
(Y様・63歳)



事故の後遺症が改善し、
足取りが軽やかに！
(S様・男性)



膝の痛みが無くなり、
毎日が楽しく充実しています
(K・O様／61歳)

若い頃からテニスをしていましたが、数年前から運動すると太ももの付け根が痛むようになりました。年々足に力が入らなくなり、とうとう10年前にバイクで転倒事故を起こした際に左股関節を傷めてしまいました。最初に受診した整形外科では中々回復せず、また鎮痛剤の副好きなテニスができなくなりました。その後、別の整体でマッサージを受けていましたが、良くならないので、病院に行きました。診察の結果、股関節周辺の血流が悪くなっている、このまま運動を続けると筋肉や関節を傷める恐れがあるといわれました。そこでマッサージをしてもらいました。すると3週間後、股関節の症状に改善の兆しが見えて、プロテオグリカンを摂るといいと言われ飲み始めました。すると、その約1カ月後には、股関節の痛みが和らぎ、歩いたり立ったりした時にちゃんと足に力が入るようになってきたのです。おかげさまで楽しんでいたテニスも再開することができました。

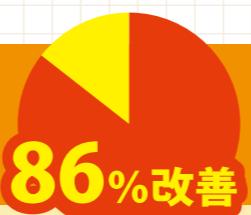
10年前にバイクで転倒事故を起こした際に左股関節を傷めてしまいました。最初に受診した整形外科では中々回復せず、また鎮痛剤の副効果で、湿布を貼っていましたが、良くならないので、病院に行きました。診察の結果、股関節周辺の筋肉をほぐす必要があると言われ、鍼治療とマッサージをしてもらいました。そこでマッサージをしてもらいました。それに加え、プロテオグリカンの摂取を続けると、筋肉や関節を傷める恐れがあるといわれました。そこでマッサージをしてもらいました。すると3週間後、股関節の症状に改善の兆しが見えて、プロテオグリカンを摂り続ける内に、左の股関節周辺で、プロテオグリカンを摂るといいと言われ飲み始めました。すると、その約1カ月後には、股関節の痛みが和らぎ、歩いたり立ったりした時にちゃんと足に力が入るようになってきたのです。左足を動かしやすくなったので、足取りも軽やかになりました。その後、病院でのリハビリとプロテオグリカンの摂取を続けており、最近では股関節の痛みがほとんど無くなりました。

あつ！と
きたら

プロテオグリカンで 軟骨再生



8害が実感



関節トラブルの高い改善率

軟骨の分化を促進する

軟骨前駆細胞を増やすだけでは軟骨は作られず、前駆細胞を軟骨細胞に分化させる必要があります。プロテオグリカンには、軟骨分化作用まで確認されており、プロテオグリカンのみが持つ作用です。



軟骨の減少を食い止める

軟骨が減少する理由の一番は「軟骨の石灰化」ですが、プロテオグリカンは軟骨の石灰化を防いで軟骨を維持することが認められています。



フレックスPG

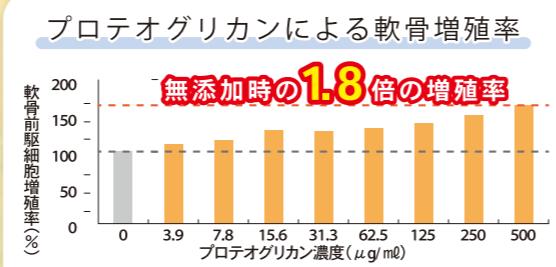
60粒 7,020円(税込)

定期購入 6,318円(税込)

●原材料：N-アセチルグルコサミン（えび、かに由来）、ビール酵母、デキストリン、鮭軟骨抽出物（非変性II型コラーゲン含有）、プロテオグリカン含有鮭鼻軟骨抽出物、サメ軟骨抽出物（コンドロイチン含有）、ゼラチン、カラメル色素●内容量：24.6g（1粒410mg）●飲み方：1日2カプセル

軟骨を再生させる

軟骨には「前駆細胞」という軟骨の元となる組織がありますが、プロテオグリカンは、その前駆細胞を増やすことが証明されています。軟骨前駆細胞にプロテオグリカンを500μg/ml添加した試験では、無添加時と比べて約1.8倍も増殖しています。



軟骨の痛みの複合的に和らげる！

関節痛の改善には、関節の軟骨を構成する栄養を補給することが欠かせません。そこで、注目されているのが、すり減った軟骨を再生できる唯一の成分・プロテオグリカンです。プロテオグリカンとは皮膚、軟骨、腱、血管、脳など身体のあらゆるところに存在します。保水性に優れ、皮膚ではハリや弾力を保つのに重要です。軟骨を構成している成分は、約70%が水分で、次にII型コラーゲン、プロテオグリカンの順で多くを占めています。プロテオグリカンは、軟骨の弾力を作ったいる主成分で、クッションのように関節の動きをスムーズにしたり、衝撃を和らげる役割をもっています。

4つの原因を解消・予防できる！

- 1 軟骨の減少（軟骨細胞の減少）
- 2 軟骨気質の変性・破壊・減少
- 3 異所石灰化（骨化・骨棘の形成）
- 4 滑膜の炎症および炎症物質の発生



肘膝痛

関節痛

腰痛